

目指す姿

- ・オフィスの改修により、**大分県庁の組織力・職員一人ひとりの能力を最大限に発揮できる執務環境を実現**
- ・職員個々の意識改革や行動変容により、**効率的かつ多様で質の高い働き方を実現**

コンセプト「**オフィスが変わる。マインドを変えて、行動を変える。**」

実現のための5つのポイント

1 空間利用・設備利用の効率化、オフィスの柔軟性を確保

- ✓ 執務室のワンフロア化や什器レイアウトの見直し等により、空間利用・設備利用を効率化する
- ✓ 組織改編・チーム編成にも即応できるよう、オフィスの柔軟性を確保する

2 職員の生産性向上

- ✓ ペーパーレス化を加速するとともに、業務の性質や個人の特性に応じて最適な場所を選べるオフィスを実現することで、業務効率を高める

3 コミュニケーションの活性化

- ✓ 見通しのよいオープンなオフィスにするとともに、必要なときにいつでも協議やグループワーク（フリーアドレス）ができる環境を整備
- ✓ 班や所属を超えたコミュニケーションを促進する

4 職員のモチベーション・エンゲージメントの向上、安全・安心の確保

- ✓ シンプルで明るいオフィスを意識した環境を整備する
- ✓ 什器レイアウトの工夫等により、カスハラ対策にも資するよう執務室エリアと来庁者入室可能エリアをゾーニングする
- ✓ 清潔で機能的な衛生設備（トイレ・更衣室等）を整備する

5 職員人材の確保・育成

- ✓ 環境やインフラの刷新に伴い、仕事の進め方やコミュニケーションの取り方を変えることで、効率的で質の高い働き方を実現し、職員人材の確保・育成に寄与する